



小坂町

「強いまち・誇れるまち・やさしいまち こそか」



所在地	鹿角郡小坂町小坂鉦山字尾樽部37番地2
電話	0186-29-3901
FAX	0186-29-5481
ホームページ	http://www.town.kosaka.akita.jp/
Eメール	kosakain@town.kosaka.akita.jp

面積	178.00	km ²	(H12国土地理院調査)
----	--------	-----------------	--------------

人口	7,171	人	(H12国勢調査)
----	-------	---	-----------

世帯数	2,571	世帯	(H12国勢調査)
-----	-------	----	-----------

位置・地勢

小坂町は、秋田県の東北端に位置し、東南は鹿角市、西は大館市、北は青森県と接している。東北地方においては北東北(青森県、秋田県、岩手県)のほぼ中央に位置している。北東部には国立公園「十和田湖」を有し、四季を通じて美しい景観を織りなしている。ほぼ中央部を小坂川が流れ、多くの農地を潤すとともに、米代川に合流し日本海へ注いでいる。

鹿角盆地の北側に位置し、面積は178.00km²、東西21.1km、南北24.6kmで、面積の82%が森林に被われている。

東北自動車道によって、盛岡市や青森市まで約1時間の移動距離と、高速交通体系が整備されている。今後は、日本海沿岸東北自動車道が小坂町内で接続されることによって、日本海側への交通体系も整備される。



産業・観光

小坂町は、1860年代に鉱山が発見されて以来、鉱山の町として栄えてきた。明治14年には銀生産量日本一に、明治39年には世界一の大溶鉱炉が完成し、明治40年には金・銀・銅の総生産額が日本一と、日本の近代化への道を下支えてきた。最盛期には栃木県の足尾鉱山、愛媛県の別子鉱山とともに日本三大銅山と称されていた。

しかしながら、円高や鉱量の枯渇により、自山での採鉱を止め、輸入鉱による製錬に移行したが、黒鉱という複雑鉱の製錬技術を活かし、廃電子基板などからの金属回収を実現し、リサイクル産業を確立している。小坂町ではこのようにリサイクル関連産業を立地し、資源リサイクル産業都市として特徴ある産業を展開している。

また、観光の面に関しても、鉱山関連産業遺産として「小坂鉱山事務所」や「康楽館」など、国の重要文化財を観光拠点として、世界に誇れる国立公園「十和田湖」とともに観光産業の推進を図っている。



十和田湖



康楽館



小坂鉱山事務所

組織 (H18.4.1)	市長	助役	収入役	議長	副議長
	川口 博	小笠原 隆一	—	亀田 利美	細越 満

行政 施策	<p>施策の体系</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誇れるまち・こさかをめざして <ul style="list-style-type: none"> ◆魅力あふれる地域イメージの形成 ◆心豊かな社会の実現 ○強いまち・こさかをめざして <ul style="list-style-type: none"> ◆安定した生活実現をめざす地域産業の育成 ◆地域発展の基盤を整えよう ○やさしいまち・こさかをめざして <ul style="list-style-type: none"> ◆清らかで暮らしやすい生活環境づくり ◆希望と生きがいの社会づくり
----------	---



町の木「ベニヤマザクラ」



町の花「アカシアの花」



町の魚「ヒメマス」

行政機構 (H18.4.1時点)

